

(1) 富士見市デマンド交通実証運行（案）について

【実証運行目的】

- ①デマンド交通が狭隘な道路や踏切などにより、バスの運行が困難な地域を補完する交通移動手段として、有効であるかの検証を行う。
- ②デマンド交通の需要、利用実態のデータの取得・分析を行い、市内循環バスを含めた市内公共交通の見直しについて検討を進める。

【実証運行概要】

- ①利用対象 : 全市民（事前登録制）
- ②運行日 : 毎日
- ③運行時間 : 午前 8 時 3 0 分から午後 5 時 3 0 分
- ④予約時間 : 利用日の 3 日前から直前まで
午前 8 時 3 0 分から午後 5 時 3 0 分
- ⑤運行期間 : 6 ヶ月
- ⑥乗合利用 : 不可
- ⑦乗降場所 : 自宅または共通乗降場（369箇所 別紙1参照）
 - ・公共施設 148 箇所 ・金融機関 23 箇所
 - ・商業施設 77 箇所
 - （ららぽーと富士見は降車のみとする。）
 - ・病院、診療所 102 箇所 ・介護施設 15 箇所
 - ・市外共通乗降場 4 箇所
 - （イムス三芳総合病院、上福岡総合病院、
TMG 宗岡中央病院、入間東部みよしの里）
- ⑧運行台数 : 運行台数の制限は無し。（市と協定書を締結した事業者）
- ⑨利用料金 : タクシーメーターの半額（10円未満切捨て）
- ⑩予約料金 : 日時指定の予約料金は、利用者負担とする。
予約料金を徴収する事業者は、利用者から予約料金と利用料金を徴取し、市負担額は、利用料金の半額のみとする。

<参考資料>

【利用方法】

①市役所等にデマンド交通利用の事前登録

※登録には、1週間かかりますので、ご注意ください。

②運行事業者へ電話で利用予約



デマンド交通をお願いします。名前はふわっぴーです。
○日の△時に◇◇から□□まで乗りたいのですが。

ふわっぴーさんですね。予約を受け付けました。
○日の△時に◇◇にてお待ちしております。



③指定場所（自宅若しくは共通乗降場）で乗車し、

目的地で降車し、料金を支払う。

ふわっぴーさんですね。行き先は□□までですね。

到着しました。利用料金は、〇〇〇円です。



【デマンド交通実証運行予算】

デマンド交通実証運行補助金（運行運賃－利用者負担額） 14, 175 千円

i) 運行運賃 28,350,000 円

ii) 利用者負担額 14,175,000 円

【想定延べ利用者数】

・平成27年度に実施した公共交通の実態に関するアンケートの間8『日常生活での移動について』の集計結果より算出

・公共施設等の移動手段として、『他の人が運転する車』と『タクシー』と回答した人は、デマンド交通を必要とする人と考えられます。

	①鉄道駅	②公共施設	③通院
他の人が運転する車	4.7%	4.7%	5.3%
タクシー	1.1%	0.6%	1.4%
合計	5.8%	5.3%	6.7%

・以上を平均すると全体の約6%の人がデマンド交通を利用すると想定。

デマンド交通利用想定人数

富士見市の総人口 110,488 人×6% = 6,629 人

(平成28年11月30日現在)

・上記アンケート結果の利用頻度については、『年に数回』という回答が一番多いことから、6ヶ月で1人2回（往復で4回）の利用を想定しました。

延べ想定利用人数=6,629人×4回=26,516人≒27,000人